

岐阜聖徳学園大学

外国語学部 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学部は、建学の精神にのっとり、国際的視野に立ち、主体的に考え、表現し、行動する言語コミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目的としています。この目的を達成するために、次のようにアドミッション・ポリシーを定めています。

1 求める人物像

〔知識・技能〕

- ・外国語学部で学修するために必要な日本語と外国語の基礎的な運用能力を備えている人
- ・英語をはじめとする外国語に関心を持ち、その学修に意欲を持つ人

〔思考力・判断力・表現力〕

- ・自国および他国の歴史・文化・社会などを異なる視点から探求できる人
- ・様々な意見や情報を読み解き、自分の言葉でわかりやすく発信できる人

〔主体性・多様性・協働性〕

- ・国際的視野に立って企業で活躍したい人、または英語教員になることを志望する人
- ・自文化に対する深い知識を基盤にして、異文化の多様な価値観の理解を目指す人
- ・他者の意見に耳を傾け、仲間と協力して課題解決に向けた努力ができる人

2 大学入学までに身につけてほしいこと

- ・高等学校の各教科に関する基礎的・基本的な知識と技能
- ・基礎的な知識・技能に基づき、自分の考えを論理的にまとめ、それを他者にわかりやすく伝えるための思考力・判断力・表現力
- ・真摯に勉学に取り組む姿勢と、学内外の様々な活動において人と協働できる態度

3 入学者選抜方法

〔一般選抜〕

調査書により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、個別学力検査により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。

〔総合型選抜〕

出願書類（調査書等）により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を、面接・プレゼンテーション・ディスカッション等により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

〔学校推薦型選抜〕

出願書類（調査書等）により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、面接（口頭試問含む）により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

〔大学入学共通テスト利用選抜〕

調査書により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、大学入学共通テストの得点により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。

〔特別選抜〕

出願書類により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、基礎学力検査により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。